



萩の里

黒部市立萩生小学校

学校だより 11号

平成31年3月1日

目指す子供の姿 **や**さしく **か**しこく **た**くましく

ありがとうの気持ちを伝え合って — 6年生を送る会 2月22日—

校長 高岡 薫

「6年生の入場です。」

大きな拍手とともに、6年生が1年生と手をつないで入場してきました。会場の方の視線が集中していることもあり、6年生は少し照れた表情でしたが、1年生の歩みに合わせて、ゆっくりと会場に入ってきました。その様子から、6年間という月日の重みを感じるとともに、最高学年として様々な学校行事に取り組み、やり遂げてきた6年生の自信に満ちた表情を垣間見ることができました。

今年度は、「未来にはばたけ6年生 6年間のありがとうを笑顔で伝え 思い出に残る会にしよう」をテーマとして、この会を開催しました。送る会の企画・運営は5年が中心となって行いますが、在校生がそれぞれに出し物の練習や掲示物・招待状の作成、会場の飾り付けの準備等に取り組みました。もちろん、6年生もそのお礼として、出し物を披露してくれました。

- 1年「劇 うらしまたろう」・・・一人一人が大きな声で堂々と演技していました。
- 2年「ダンス やってみよう」・・・みんなで心を合わせての迫力あるダンスでした。
- 3年「合奏 ありがとうの気持ちを奏でます」・・・美しい音色に乗せて、中学校への希望を表現してくれました。
- 4年「劇とダンス オギトラクエスト」・・・学校に関するクイズ大会があり、会場のみんなが楽しく参加できました。
- 5年「劇 ありがとう」・・・「『協力』『諦めずにがんばる』『全力で取り組む』ことを受け継いでいきます」と決意を述べてくれました。
- 6年「劇とダンス メッセージ」・・・相手のよさを認めることの大切さを教えてくれました。

ステージの一番近い席に座り、在校生の演技を笑顔で見つめている6年生の姿が、とても印象的でした。昨年までは、自分たちも在校生として演技していたけれども、今回は、自分たちが送られる側として演技を鑑賞していることで、いよいよ卒業だなという実感がわいてきたのではないのでしょうか。在校生も、そして、もうすぐ卒業を迎える6年生も、互いにこれまでの感謝の気持ちを伝え合うことができた「6年生を送る会」だったと思います。保護者並びにご家族の皆様には、お忙しい中、多数ご参観いただきました。最後まで温かく見守り、拍手を送ってくださったことに、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

3月に入り、卒業式、修了式が間近に迫ってきました。卒業式や修了式は、その学年の最後の授業と言われます。しっかりと心構えをもって式に臨むことができるように、この送る会で感じた「ありがとう」の気持ちを胸に、真剣に練習に取り組んでいけるよう支援していきます。

保護者アンケート 自由記述まとめ

2学期末に実施した第2回保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。保護者の皆様からいただいた貴重なご意見、思いや願い等を真摯に受け止め、全教職員で共有し、学校運営の改善に役立てていきたいと思っています。

※ 紙面の都合上、皆様のご意見の意図を変えないよう表現を変更したり、重複したものをまとめたりしています。ご了承ください。

低 中 高と学年を記しています。同年代のお子さんをおもちの保護者の方の意見も参考にいただければと思います。

【○…よい面・成果 ▲…課題 ★…対策、希望】

1 やさしく（温かい人間関係づくり、家族のふれあい）

【言葉遣いについて】

○「ぼかぼか言葉」の取組は、やさしい子供になってほしいのでよい取組だと思います。低

○私がちくちく言葉を言うと「そういうこと言ったらダメなんやよー。」と教えてくれます。学校でちゃんと学んでいることを素晴らしいと思います。低

▲学校の団体生活での言葉遣いに気を付けてほしいです。低中

▲言葉遣いが悪いのが気になります。なかなか相手を思いやる心が育たず困っています。高

★ぼかぼか言葉の取組をもっと行い、やさしい人になってほしいです。高



【縦割り活動・学校での取組について】

○縦割り活動は、いろいろな学年が一緒に活動することで、上の学年からやさしくされたり、下の学年の子にはやさしくできたりするのでよいと思います。学年に関係なくたくさんの子供と仲良くなれます。低

○縦割り活動が本当にいいと思います。自然に下の子の面倒をみないといけないという気持ちになっていると思います。また、いろいろな学年の子供とも遊ぶようになっていきます。上下関係の大切さ等も分かるようになって助かります。中

○給食で違う学年の児童と交流があるようで、自宅で楽しい話をたくさんしてくれます。中

○高学年になり今まで以上に責任感が強くなっているように思います。特に縦割りになると「私が頑張らなくちゃ」という気持ちが出てくるのかもしれませんが。高

○縦割りでの活動のおかげで、下の学年にやさしく、上の学年の子を敬うことができていると思います。高

【学校の諸活動について】

○市の音楽会に取り組んでいる姿を見て、しっかり成長しているなあと実感しました。[高]

▲子供が募金箱だけをもってきますが、目的・募金先等、知らされた方がありがたいです。募金箱の中身の金額が「少ない」と、子供が他の子供に言われたことがあり、任意とはいえ対応してもらえると助かります。[低]

★各活動において、係の仕事等で責任をもってやり遂げることが少しずつ身に付いているようで、それを低学年の子供たちにも感じてもらえるとよいと思います。[高]

【挨拶について】

○挨拶を自発的にすることが少なくなってきたので、習慣付けの目的でもよいことだと思います。[高]

○先生や上級生（中学生）とか、スポーツのおかげで挨拶がとても上手にできるようになりました。朝の挨拶運動も大切ですね。[高]



【その他】

○ふれあい週間があることで、普段言いつらいことも先生に話しできると子供が言っています。ありがたいことだと思うし、ぜひ続けてほしいです。[中]

★今後も人の気持ちが分かるやさしい子供たちに育っていくよう関わってほしいです。[低]

▲★今回、子供のトラブルのことで8月に先生から話があったのですが、5月に遡って話をされても子供本人の記憶は曖昧で保護者も困惑しています。何かあればその都度連絡してもらいたいです。報告が遅くなることも原因とならないよう注意してもらいたいです。[低]

2 かしこく（分かる授業づくり・家庭学習の習慣付け）

【学校の教育活動、分かる授業づくり】

○テストで間違ったところを分かるまでやり直すことは、よいことだと思います。[低]

○子供に合わせた勉強の仕方を考えてくださりとてもありがたいです。[低]

○定期的に漢字・計算大会やテストがあることで、日頃の勉強や自学をするやる気にもつながっていると思います。[低]

○体験学習は毎回楽しみにしていて、普段学校でのことはあまり話さないが、体験学習のことはたくさん話してくれます。また、体験することでより理解が深まるようで、体験学習のことはしっかりと身になっていると思います。[中]

○校外学習が多く、実際に見て学べると印象に残るし、子供が毎回楽しみに参加しているので、とてもよいと思います。[中]

○漢字・計算大会等、自分の学力の力試しになってよいと思います。よい点を取ろうと、その時はものすごいやる気が出ているように思います。[中]

○宿題がたくさんで時間がかかっていますが、しっかり勉強できていると思います。[中]

○漢字・計算のテストは、定期的に基礎を振り返ることができてよいと思います。[高]

▲テストが間違っているのに丸がついていることが多いです。間違いを指摘してください。[中]

★チャレンジテストはこまめに実施してほしいです。漢字・計算大会も同様に。[高]

【家庭学習の習慣付け】

○進んで自学に取り組んでいます。日直のスピーチが緊張するようですが、人前で話すことに慣れるためとてもよい取組だと思います。[低]

○自学ノートを親子で取り組むことで理解度が深まったり、1ページにしっかり書き込むことでじっくり時間をかけて取り組んだりできる機会になっていると思います。[低]

○自分でどんなことを自学ノートに書けばよいか迷っても、同級生がとてもよい例となつて「次からはこんな風にやってみよう」と思えるのでよかったです。[中]

○自学ノートの展示は、他の人がどんな勉強方法をしているか分かるのでとてもよいと思います。本人のやる気にもつながると思います。[高]

○★自学ノートはとてもよい取組だと思います。1年生もかなり自学が習慣づいてきたと思います。ノートの書き方(ルール)、線は物差しで引く、列や行をそろえて見やすくふうをするなど、学校でも指導してもらえると助かります。[低]

○自学ノートは、自分で考えてやる宿題なのでとてもよいと思います。[高]

▲自学ノートがあることで、自ら学習に取り組む姿勢が身に付いてきました。しかし、質より量をこなすことに気がいっているようで内容がどんどんおろそかになっていると思います。7冊目が終わった後やる気が出るのか心配です。[低]

▲自学ノートを頑張っているが、内容が大体同じになってしまいます。子供たち同士でも、どのような内容で勉強や学習をしているか見合ってほしいです。[低]

▲自学ノートについて、1・2年生の時は張り切って頑張つて達成しようとしていましたが、最近では義務のようにやっている感じがしています。習慣付いた証拠だと思い、いいことなのですが、もう少し身になるようにやる気を出してほしいです。[中]

▲もう少し自学ノートの書き方を工夫してくれるといいと思います。[高]



3 たくましく(心身の健康づくり・規則正しい生活リズム)

(1) 心身の健康づくり

○「みんなでチャレンジ3015」は、とてもよいと思います。毎日運動することが習慣付くので体力アップにつながると思います。[低]

○外で遊ぶ機会が昔と比べて減ったので、外で汗を流して体を動かす活動がとてもよいと思います。[低]

○家ではあまり体を動かすことがないので、わんぱくタイムでの運動はよいと思います。[中]

○体育の時間以外でも休み時間にのびのびと体を動かしています。[高]

○★家でも学校でものびのびと運動をしています。「とやまゲンキッズ作戦」「みんなでチャレ



ンジ3015」等、個人的にはもっとしてほしいです。【中】

▲「みんなでチャレンジ3015」は、どのように取り組めばいいのか今一つよく分からないです。子供に聞いても子供も理解しておらず、親も理解するすべもなく、子供にどのように伝えて取組を促せばいいか困ります。分かっておられる方は、分かっておられるのかもしれないが、初めに説明があれば（取組の目的や方法等）よいと思いました。【低】

★わんぱくタイムは楽しいらしく、子供に話を聞くとあつていいと言っていたので、楽しく体を動かせるスポーツを増やしてもよいと思います。【中】

★冬季に向けて体を動かすことが少なくなるので特に力を入れてほしいです。【高】

（２） 規則正しい生活リズム

▲親が悪いのですが、ゲーム・テレビをだらだらとやりがちになります。中学校の懇談会では、別の小学校では「ゲーム0の日」のような取組を聞きました。学校全体ですれば少し効果があると思います。

【中】

▲富山ゲンキッズ作戦はあまり変化がなく伸び悩んでいます。学校が楽しいと思えるような活力ある

学校にしてほしいです。笑顔のあふれる感じでしょうか。どんな学校が楽しいか子供に聞いてみたら、いじめがなく、やさしい、明るい、笑顔のある学校という意見でした。家庭での影響が大きいとは思いますが、このアンケートみたいにいろいろな人の声を聞いて考え直すなど、一つのよい方法だと思います。【中】

★「富山ゲンキッズ作戦」の実施を週末だけではなく平日にしてほしいです。休みの日は、どうしても寝る時間が遅くなったり、平日していることも休みの日はしなかったりします。【中】



4 その他

○荻生小学校の学習の方針や子供たちの体を動かす取組や子供たちの温かい人間関係づくりの取組は、全部すごくよくできていると思います。先生方、いつもありがとうございます。【低】

○学校での学びは、家庭では教えられない共同生活やマナーを身に着けているので、どの活動も無駄ではないと思います。【低】

○家庭は、くつろげる、甘えられる場と思っているようです。ぜひ学校では気を引き締め頑張してほしいと思います。よろしくお願いします。【低】

○児童一人一人への気遣い等、よく児童を観察されサポートする体制が整っていると感じます。いつもありがとうございます。【高】

2月の児童活動



【フレンド集会（給食委員会）】



【校内なわとび記録会】



【1年生と年長児の交流会】



【6年生を送る会】



3月の行事予定

- 1日（金）委員会活動最終、廊下・階段ワックスがけ
- 2日（土）PTA 資源回収、PTA 新旧役員打合せ会
- 8日（金）地区児童会、集団下校
- 11日（月）3学期末清掃強調週間～15日
- 12日（火）授賞集会
- 13日（水）リサイクル活動最終、卒業祝い品授与式、卒業式予行練習
- 18日（月）平成30年度卒業証書授与式
- 19日（火）ストーブ片付け
- 20日（水）給食最終日、ランチルームワックスがけ①
- 21日（木）春分の日
- 22日（金）平成30年度修了式、ランチルームワックスがけ②
- 25日（月）春休み～4月3日（水）



4月当初の行事予定

- 4日（木）第1学期始業式
- 8日（月）入学式
- 19日（金）学習参観、PTA 総会、学級懇談会 ※午前中に行います。